

黒川清 東京電力福島原子力発電所事故調査委員会(国会事故調) 元委員長

米国科学振興協会 2012 年 Scientific Freedom and Responsibility Award を受賞

黒川清（日本医療政策機構代表理事、政策研究大学院大学アカデミックフェロー、東京大学名誉教授、日本学術会議元会長）が、米国科学振興協会(American Association for the Advancement of Science; 以下 AAAS)より、Scientific Freedom and Responsibility Award を受賞し、2013 年 2 月 15 日に米国マサチューセッツ州ボストンで開催された第 179 回 AAAS 年次大会にて授与されました。黒川氏による受賞は、アジア圏で初めてとなります。

1848 年に設立された AAAS は国際的非営利団体であり、科学ジャーナルの最高峰の一つ『Science』の発行元としても知られています。1980 年に創設された AAAS による Scientific Freedom and Responsibility Award は、毎年、科学の自由と責任の発展に寄与する称賛すべき活動を行った科学者または団体に授与されます。

今回の受賞は、黒川清氏が、憲政史上初国会に設置された東京電力福島原子力発電所事故調査委員会の委員長として「福島原子力発電所事故の原因究明に向けた調査に卓越した使命感をもって臨み、社会に寄与したこと」および「日本のガバナンスと社会に深く根付いた慣習に勇気を持って挑んだこと」を称えたものです。

■ 黒川 清（くろかわ きよし）略歴 ■

1936 年東京生まれ。東大医学部卒、医学博士。同大学助手時代の 69 年に渡米。ペンシルベニア大助手などを経て、79 年からカリフォルニア大ロサンゼルス校(UCLA)教授。83 年に帰国し、東大医学部助教授、同教授、東海大医学部長、日本学術会議会長、内閣特別顧問などを歴任。現在、東大名誉教授、政策研究大学院大学アカデミックフェロー、日本医療政策機構代表理事。2011 年 12 月～2012 年 7 月まで国会福島原子力発電所事故調査委員会委員長を務める。



その他、内閣官房、文部科学省、厚生労働省、経済産業省など多数の公的機関・学会の委員・役員や、WHO コミッショナーをはじめ日本内科学会理事長、日本および国際腎臓学会理事長、国際科学者連合体の役員などを歴任。

■ AAAS とは ■

全米科学振興協会(AAAS、本部:ワシントンD.C.)は、「科学を発展させ、社会に奉仕する」をミッションとする国際的な非営利団体であり、世界最大規模の学術団体である。AAAS は科学ジャーナル『サイエンス』をはじめ、ニュースレター、書籍そして研究レポートなどを発行し、科学への理解を促進するプログラムを推進している。また、科学技術政策、科学・理科教育や科学者の雇用に関して提言なども行っている。

1980 年に創設された Scientific Freedom and Responsibility Award は、「公衆の衛生・安全・福祉を守ること」、「科学および技術の潜在的影響に多くの関心を集めること」、「社会責任の遂行において新たな先例をつくること」、「科学者および技術者の職業上の自由を守ること」を目的とした優れた活動を評価し、AAAS 理事会により承認される。

※授賞式の写真をご希望の方は、下記までご連絡ください。

<この件に関するお問い合わせ先>

担当:安川、越沼 (コスモ・ピーアール)

TEL: 03-5561-2915 / FAX: 03-5561-2912